

会 議 録

会 議 の 名 称	令和3年度第1回行田市地域公共交通会議(書面開催)	
開 催 日 時	【通知送付日】令和3年8月30日(月) 【議決日(書面提出期限)】令和3年9月10日(金)	
開 催 場 所	—	
出席者(委員)氏名	【書面協議者】 石川隆美、田沼健一、鈴木貴大、山岸 晃、長島 豊、栗原喜好、 関根 肇、高原 昭、高鳥和子、小暮福三、関口正彦、清家裕之、 小川幸一、中山昌典、西野利彦、中島紀行、岡村幸雄、田尻 要、 渡邊直毅、江森裕一、松浦由加子、小池義憲 ※敬称略	
欠席者(委員氏名)	—	
事 務 局	市民生活部交通対策課	
会 議 内 容	報告 (1)行田市地域公共交通機関プロジェクトチーム開催協議結果について 議案 (1) 令和2年度市内循環バス運行事業の運行実績について (2) 令和2年度デマンドタクシー事業の運行実績について (3) 市内循環バス路線の見直しについて (4) 行田市地域公共交通計画の策定について	
会 議 資 料	報告 ・行田市地域公共交通機関プロジェクトチーム 開催協議結果〔資料1〕 議案 ・令和2年度市内循環バス運行事業の運行実績〔資料2〕 ・令和2年度デマンドタクシー事業の運行実績〔資料3〕 ・市内循環バス路線の見直し案(現ルートとの変更点)〔資料4〕 ・行田市地域公共交通計画〔資料5〕	
その 他 必 要 事 項		
会 議 録 の 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 氏 名
	令和3年9月10日(議決日)	石 川 隆 美

令和3年度第1回行田市地域公共交通会議の書面による決議結果

1 協議結果

(1) 委員数 21名(会長を除く)

(2) 回答数 21名

議案	議題	承認する	承認しない	記載なし
第1号	令和2年度市内循環バス運行事業の運行実績について	21人	0人	0人
第2号	令和2年度デマンドタクシー事業の運行実績について	21人	0人	0人
第3号	市内循環バス路線の見直しについて	20人	0人	1人
第4号	行田市地域公共交通計画の策定について	21人	0人	0人

回答者の過半数の承認が得られたことか、行田市地域公共交通会議設置要綱第6条第4号の規定により、上記議案はすべて可決されました。

2 委員からの意見及び事務局からの回答

報告	意見・質問	回答
第1号	行田市の重要産業である観光客利便の向上は必須であり、観光に特化したルートへの変更は賛同するが、現コロナ禍において観光需要が大幅減少している状況でのコース変更により若干の違和感がある。	コロナ禍において特に観光による利用者は減少傾向にあるものの、潜在的な課題を解消し、利便性向上につながる対策を直ちに実現することを重視した結果であり、ご理解賜りたいと存じます。

議案	意見・質問	回答
第1号	北東循環コースの運賃収入は半分以下に減少しており、他のコースと比較して減少率が高いが、理由について分析しているか。	他路線が3割程度の減少率に対して、北東循環コースは5割を超えています。この要因は、定期利用者のうち他路線よりも多い一定割合の方が、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛により利用を控えたものと考えています。
第3号	削除する停留所をルート図に示すと、より分かりやすい(乗降調査結果も同様)。	資料4のとおり修正しました。

<p>第3号</p>	<p>東循環コースも北西循環コースや北東循環コースと同様に1系統増えるが忍城バスターミナルと古代蓮の里の往復型を考えたかどうか。</p> <p>古代蓮の里を経由する観光拠点循環コースがあるので、同コースを利用して太田地域や埼玉地域の方が市役所や病院、JR 行田駅等を利用するのに便利になると思う。</p> <p>バス停の設置にはデマンドタクシーの乗降データを活用してもいいと思う。</p>	<p>東循環コースは1便あたりの距離や乗車時間が長い路線ではありますが、路線を分割し往復型にするには運行経費や終着拠点等の設定等の課題がのこることから、これらの課題解決について引き続き検討してまいります。</p> <p>なお、東循環コースのダイヤ調整により、古代蓮の里で観光拠点循環コースへ乗継ぎやすくする工夫は可能であると考えます。</p> <p>バス停設置の際にデマンドタクシー事業の乗降実績を考慮することも参考にしてまいります。</p>
------------	--	---